

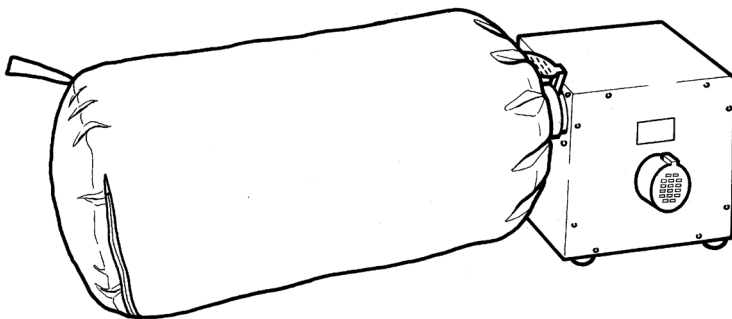
HiKOKI

木工用集じん機

RW 200S2

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



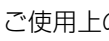
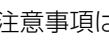
本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で
使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理また
は保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country.
Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is
available outside of Japan.

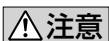
目 次

	ページ
集じん機の安全上のご注意	2
木工用集じん機の使用上のご注意	4
各 部 の 名 称	6
仕 様	7
標 準 付 属 品	7
別 売 部 品	8
用 途	10
組 み 立 て 方	10
作 業 前 の 準 備	12
ご 使 用 前 に	13
使 い 方	14
過負荷保護装置（サーマルプロテクタ）について	18
保 守 ・ 点 検	19
ご修理のときは	裏表紙

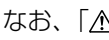
警告、 注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「 警告」、「 注意」、「 注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

 **注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

集じん機の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 作業場は十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ **使用電源は、銘板に表示してある電圧・周波数で使用してください。**
 - 表示以外の電源を使用すると、火災・感電や故障の原因になります。
- ④ **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、集じん機やコードに触れさせないでください。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- ⑤ **作業に合った集じん機を使用してください。**
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑥ **コードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って集じん機を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
- ⑦ **集じん機は、注意深く手入れをしてください。**
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - 継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ⑧ **次の場合は、集じん機のスイッチを切り、元の電源を OFF にしてください。**
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - ホース、フィルターなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。

警告

⑨ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- コードを電源に接続する前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⑩ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 集じん機を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 集じん機から離れて作業する場合は、集じん機の運転状況（異常音、粉じん吹出し、発煙など）に十分注意しながら作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑪ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

⑫ 集じん機の修理は、専門店に依頼してください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。
修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

木工用集じん機の使用上のご注意

先に集じん機として共通の注意事項を述べましたが、木工用集じん機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① **必ずアース（接地）してください。**
故障や漏電などのとき、感電の恐れがあります。
（詳細は、12 ページの「1. アース（接地）、漏電しゃ断器の確認」の項をご参照ください。）
- ② **定格 15 A 以上のコンセントを単独で使用してください。**
他の器具と併用すると、異常発熱による火災の恐れがあります。
- ③ **吸込口・吐出口には手などを入れたり、近づけないでください。**
吸込口・吐出口の内部にはファンがあり、回転中に手などを入れたり、近づけると巻き込まれ、けがの原因になります。
- ④ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- ⑤ **保護メガネを使用してください。**
 - ブロフ作業時は、保護メガネを使用し、防じんマスクを併用してください。
- ⑥ **保護カバーは、はずしたり、上げて固定したりしないでください。**
けがの原因になります。
- ⑦ **保護カバーが、円滑に動くことを確認してください。**
- ⑧ **ホースおよびダストバッグの着脱は、ファンの回転が停止したことを確認してから行なってください。**
けがの原因になります。
- ⑨ **以下のものは吸わせないでください。**
 - 水、油などの液体。
 - 金属の研削、切断作業時に発生する研削火花。
 - 火のついた、たばこの吸いがらなど高温の物。
 - 引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど）。
 - 釘、カミソリの刃など鋭利な物。
 - 木片、金属、石など。
 - セメント粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じん。

また、可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください
火災やけがの原因になります。

⚠警告

- ⑩ 本体やさし込みプラグに水や油などをかけたりしないでください。
本機は防水構造ではないため、感電や故障の原因になります。
- ⑪ 本体を倒したり、横倒しの状態で使用しないでください。
感電や故障の原因になります。
- ⑫ 転倒などによる本体の変形、破損防止のため、本体の移動は静かにしてください。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑬ 誤って落したり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑭ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑮ 継ぎ（延長）コードを使用するときは、アース線を備えた 3 心キャブタイヤケーブルを使用してください。
アース線のない 2 心コードですと、感電の原因になります。
- ⑯ 本機は屋内用です。決して屋外で使用しないようにしてください。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

⚠注意

- ① 本体の上に、物を置かないでください。
機械の故障や、移動の際、事故の原因になります。

各部の名称

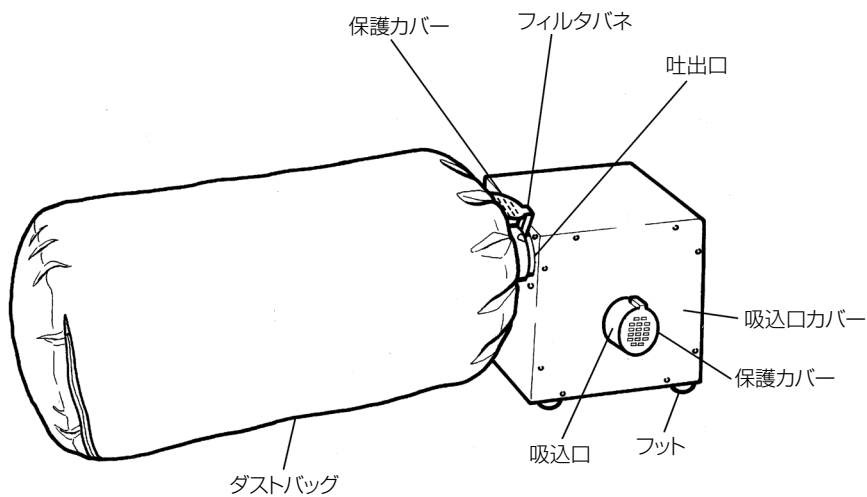


図 1

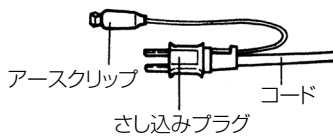
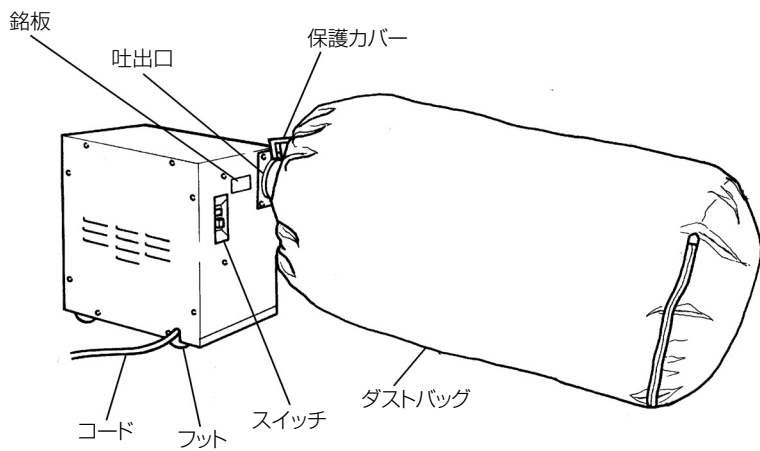


図 2

仕 様

使 用 電 源	単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V
モ ー タ ー	全閉外扇形単相コンデンサ 2 極モーター
電 流	6.1 / 7.2 A (50/60 Hz)
消 費 電 力	490 / 710 W (50/60 Hz)
最 大 風 量	20 m ³ /min
最 大 真 空 度	1.77 {180} / 2.49 kPa {254 mm 水柱} (50 / 60 Hz)
集 じ ん 容 量	200 L
質 量	32 kg
機 体 寸 法	幅 439 mm × 奥行 478 mm × 高さ 459 mm
コ ー ド	アースクリップ付 3 心キャブタイヤケーブル 5 m
ホース最大接続長さ	10 m

標準付属品

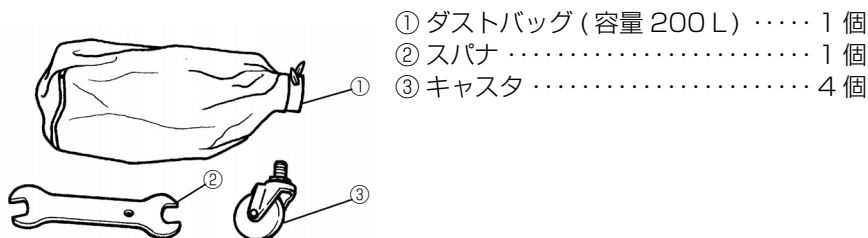
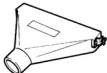
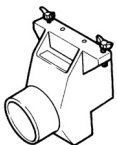


図 3

別売部品

……………（別売部品は生産を打ち切る場合があります。）

(1) 木材加工用機械からの集じん、搬送作業用フード

形 状	品 名	コード No.	適用機種
 *1	P40F 自動かんな部用フード	976537	P40F、P50F、P50FA、F-400、F-504B、F-505B
	F-504 自動かんな部用フード	976539	F-504、F-505、F-504A、F-505A
	P80F 自動かんな部用フード	976536	P80F、F-800、F-800A、F-800B
	F-1000A 自動かんな部用フード	976522	F-1000、P100FA～FD、F-1000A、F-1001
	P100FF 自動かんな部用フード	976547	P100FF～P100RH、P100RK、P100RL、P100RM、P100FA1～P100FD1、P100FF2、P100RF2
 *2	PU100F 自動かんな部用フード	976525	PU100F、A-1000
	A-800 自動かんな部用フード	976542	A-800、A-800A、A-801
	A-1500A 自動かんな部用フード	976524	A-1500、A-1500A、F-1500 PU150F、P150F、PU150FA、P150FA
	A-1501 自動かんな部用フード	976523	A-1501、F-1501
	A-1300B 自動かんな部用フード	976541	A-1300B、F-1300B
	A-1300 自動かんな部用フード	976540	A-1300、A-1300A、F-1300、F-1300A
	P100RA 自動かんな部用フード	303891	P100RA、P100R、P100RA2 P100R2、P100RA3、P100R3 P100LA、P100L、P100LA2
 *3	手押かんな部用フード	976543	P40F、P50F、P50FA、P80F P100FF～P100RH、F-504A、F-505A、F-800A、F-504、F-505、F-800、F-504B、F-1000、F-400、F-505B、F-800B、P100FA～FD、P100FA1～P100FD1、F-1000A、F-1001、P100FF2、P100RF2
		310057	P100RK
		315744	P100RL、P100RM
		305647	P100RA、P100RA2、P100RA3 P100LA、P100LA2
		305648	P50R
		978909	PU150F、P150F、PU150FA P150FA、A-1500、A-1500A、F-1500
	GA-200A 用フード	976538	GA-200A
 *4	PG21R 用ホースセット	310133	PG21R、P50RA

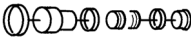
*1 は、コード No. 976547 を示します。

*2 は、コード No. 976540 を示します。

*3 は、コード No. 976543 を示します。

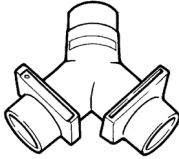
*4 は、集じん機接続用の 100 mm ホースが必要です。

(2) 卓上丸のこなどからの集じん用ホースセット

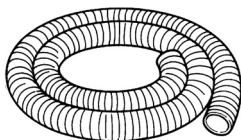
形 状	品 名	コード No.	適用機種
 接続用ホース、 ホースバンドア ダプタが同梱さ れています。	ホースセット (A)	307122	C 7FS、C 7FSA、C 8FC C 8FSA、C 10FB C 10FD3、C 10FS C 10FSA、C 12FA C 12FSA、C 15FB
	ホースセット (B)	307123	C 8F、C 8FB2、C 8FB C 12F
	ホースセット (C)	307124	C 10FE、C 10FD2 C 12FS、C 15FC

* 別途、集じん機接続用の 100 mm ホースが必要です。

(3) 分岐管 (集じん機吸込口用)

形 状	品 名	コード No.	適用機種
	二又分岐管 (100 mm - 100 mm × 2)	976546	RW 200S2 RW 200

(4) ホース



呼 径	長 さ	コード No.	用 途
100 mm	5 m	959675	木材加工用機械
	10 m	959676	集じん用

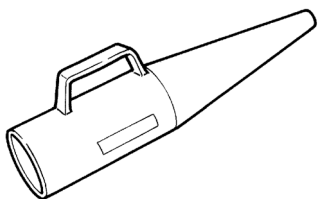
(5) ホースバンド



ホースの接続部に使用します。
 確実な固定が行なえます。

呼 径	適用ホース	コード No.
100 mm	100 mm	306049

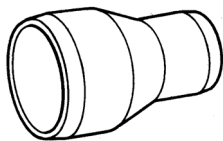
(6) ホースバンド



木材加工用機械に付着した切りくずを吹き飛ばすのに便利です。

〔コード No. : 976521〕

(7) アダプタ 75



100 mm ホースを他社製木材加工用機械のフード 75 mm に接続できます。

〔コード No. : 305458〕

用 途

- 各種木材加工用機械から排出される切りくずの集じりと搬送
- 各種木材加工用機械の清掃
- 作業場、切りくずの清掃、集じん

組み立て方

⚠ 警告

- 吐出口の組み立て後、保護カバーが自重で閉まることを確認してください。

1. 吐出口の組み立て方………

この製品は、分解状態で梱包されています。まず、下記の部品が梱包されているのを確認してから、必要工具を準備して組み立ててください。

No.	数 量	部 品 名
①	1	吐出口
②	4	スワボワ付ナベネジ M5 × 20

必要工具 プラスドライバー 1 個

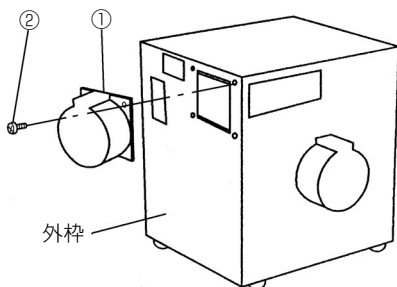


図 4

左図のように、4 本のスワボワ付ナベネジ M5 × 20 ②で、外枠に吐出口①をしっかりと固定します。

2. キャスタの組み立て方………

この製品は、フットを取付けた状態で梱包されています。まず、下記の部品が梱包されているのを確認してから、必要工具を準備して組み立ててください。

No.	数 量	部 品 名
③	4	キャスタ
④	1	スパナ

必要工具 プラスドライバー 1 個

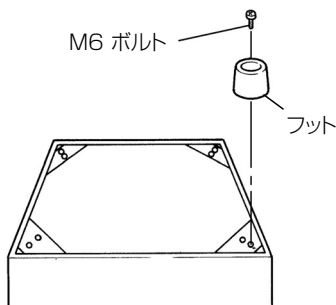


図 5

(1) 4 カ所に固定されている M6 ボルトとフットをプラスドライバーではずします。

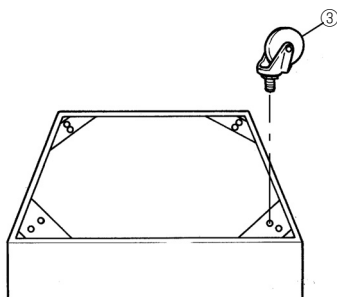


図 6

- (2) 4 個のキャスタ③ (4 カ所) をスパナ④で、しっかりと固定します。

作業前の準備

用途に合わせて、別売部品の準備をすませてください。(ご相談はお買い求めの販売店にお問い合わせください。)

別売部品の準備がお済みになりましたら、次の準備をすませてください。

1. 本機の使用場所……………

⚠ 警告

- 本機は屋内用です。決して屋外で使用しないようにしてください。

本機には、標準付属品として移動用のキャスタが付いています。キャスタを取付けて使用される場合は、本機が勝手に移動しないように、傾斜のない平坦な場所でご使用ください。

2. アース (接地)、漏電しゃ断器の確認……………

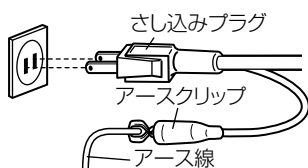
ご使用にさきだち、本機が接続される電源に労働安全衛生規則や電気設備の技術基準などに規定された感電防止用漏電しゃ断装置 (以下、漏電しゃ断器と言います) が設置されていることを、確認してください。

また、本機は必ずアース (接地) をしてください。定格感度電流 15 mA 以下、動作時間 0.1 秒以下の電流動作型の漏電しゃ断器が設置されている電源でお使いになる場合でも、より安全のためにアースされるようおすすめします。

アースをするときは、次ページのアースクリップをお使いになると便利です。

アースクリップ、アース線は、念のために異常のないことを確認してからご使用ください。テスターや絶縁抵抗計などをお持ちでしたら、アースクリップと本機金属外枠との間の導通を確認してください。

地中に接地極（アース板、アース棒）を埋め、アース線を接続するなどの接地工事は、電気工事士の資格が必要です。お近くの電気工事店にご相談ください。なお、アース線をガス管に取付けると爆発の恐れがありますので、絶対にしないでください。



漏電しゃ断器やアース（接地）については、次の法規がありますので、ご参照ください。

労働安全衛生規則（第333条、第334条）

電気設備の技術基準（第18条、第28条、第41条）

2. 継ぎ（延長）コード……………

⚠ 警告

- 継ぎ（延長）コードは、損傷のないものを使用してください。

電源の位置がはなれていて継ぎコードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

導体公称断面積	最大長さ
2.0 mm ²	15 m
3.5 mm ²	30 m

左の表は、本機に継ぐことのできるコードの太さ（導体公称断面積）とその最大長さを示します。

漏電しゃ断器の設置されていない電源の場合は、必ずアース（接地）できる接地用の1心をもつ3心キャブタイヤケーブルをお使いください。

○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

ご使用前に

⚠ 警告

- ご使用前に次のことを確認してください。1～3項については、差し込みプラグを電源にさし込む前に確認してください。

1. 使用電源を確かめる……………

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると、モーター焼損の恐れがあります。また、本機は交流電源でご使用ください。直流電源で使用するとモーターが焼損する原因になります。

2. 使用周波数を確認める…………

本機は 50/60 Hz 仕様になっています。表示周波数を超える周波数で使用するとモーターの回転数が異常に高速となり、機体が破壊する恐れがあります。

3. スイッチが切れていることを確かめる…………

スイッチが入っているのを知らずにさし込みプラグを電源にさし込むと不意に起動し、思わぬ事故のもとになります。

4. 電源コンセントの点検…………

さし込みプラグをさし込んだとき、ガタガタだったり、すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。

そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。

使 い 方

⚠警告

- 木材加工用機械から排出される切りくず以外は吸わせないでください。また、金属、石、ほぞ取りから排出される木片などや火花を含む粉じんは吸わせないでください。けがの原因や火災の恐れがあります。
- 誤って木片を吸込んだ場合、ファンの損傷を確認してください。ファンが損傷すると、バランスが狂います。そのままの状態で使用しているとモーターが損傷し、けがの原因や火災の恐れがあります。ファンが損傷した場合は速やかに交換するように、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

⚠注意

- 超仕上げかな盤の切りくずや、ひもなど長いものを吸わせないでください。ファンが破損する原因になります。
- 弊社製品に合わせた別売部品（8～10 ページを参照）を準備していますので、適用機種に合わせた各フードを使用してください。適用以外の機種に使用すると、事故の原因になります。

注 ●もみからは吸わないでください。

摩耗の原因になります。

- 最初に木工用集じん機のスイッチを入れ、次に木工機械のスイッチを入れて、回転が十分に上がってから作業してください。回転が上がっていませんと、切りくずがホースにつまってしまいます。
- 湿った材料の切りくずは木工機械を軽負荷でお使いください。切りくずづまりの原因になります。

- 注** • 万能木工機械の集じん作業時は、万能木工機械を必ず軽負荷（少ない切込み量）でお使いください。万能木工機械から排出される切りくずが大きい場合、吸い込みが悪くなり、切りくずづまりの原因になります。

1. 集じん作業……………

⚠ 警告

- ホースおよびダストバッグの着脱は、スイッチ OFF（切）の状態で行なってください。吸込口、吐出口の内部にはファンがあり、スイッチ ON（入）の状態では着脱を行なうと手が巻き込まれ、けがの原因になります。

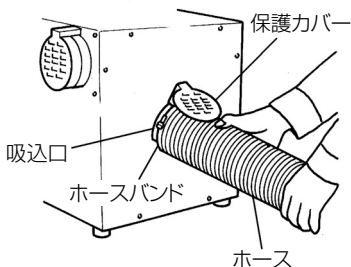


図 7

(1) ホースの取付け

保護カバーを持ち上げてから吸込口にホースを取付けます。取付けの際、ホースの抜け防止のため、ホースをホースバンド（9 ページ参照）で固定することをおすすめします。

(2) ダストバッグの取付け

保護カバーを持ち上げてから吐出口に標準付属品のダストバッグを取付けます。取付け方法は、ダストバッグに組込まれたフィルタバネを押しひろげ、ダストバッグを吐出口に差し込みます。（図 8）

フィルタバネは、吐出口にあるリングより奥側に固定してください。（図 9）

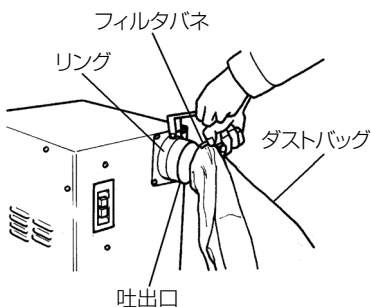


図 8

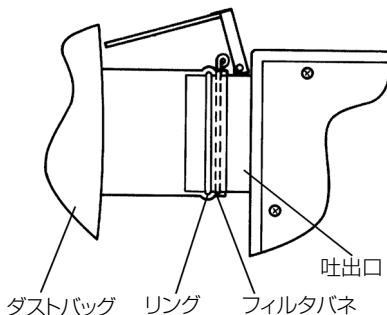


図 9

(3) スイッチの操作

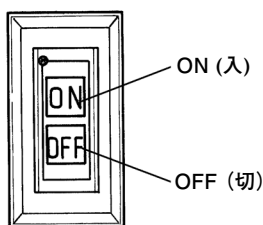


図 10

スイッチは「ON」のボタンを押すと入り、「OFF」のボタンを押すと切れます。

スイッチを入れてファンの回転が十分に上がってから、集じん作業を行ないます。

(4) 切りくずの捨て方（ダストバッグ内に約 7 割程度の切りくずを集じんした場合）

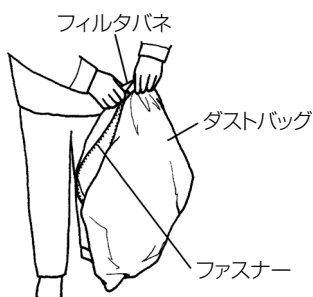


図 11

(1) ダストバッグを本体からはずし、フィルタバネを持ち、切りくずを処理する場所まで運びます。

(2) 次にファスナーを開き、切りくずを所定の場所へ捨てます。(図 11)

2. 搬送作業（作業場内の切りくずなどを屋外に搬送する場合）…………

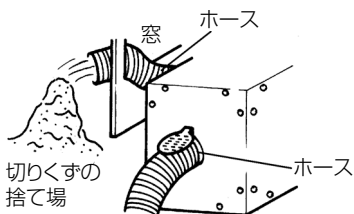


図 12

(1) 吸込口と吐出口にホースを取付けます。

(2) 吐出口に取付けたホースの先端を屋外の切りくずの捨て場へ持ち運びます。(図 12)

(3) スイッチを入れ、ファンの回転が十分に上がってから、切りくずの搬送作業を行ないます。

注 ・ホース（別売部品）の最大接続長さは 10 m までにしてください。10 m 以上のホースをお使いになりますと、切りくず詰まりの原因になります。

3. ブロワ作業（木材加工用機械に付着した切りくずを吹き飛ばしたい場合）…………

⚠ 警告

- 空気の吐出口をのぞき込まないでください。
- 吸込口の保護カバーが閉じているのを確認してください。
- 吸込口にはホースを接続しないでください。
- ブロワ作業を行なっているときは、吸込口に何も入れないようにしてください。切りくずを吸込ませながら作業を行なうと、ブロワより切りくずが吹き出して、けがの原因になります。
- 作業中は保護メガネを使用し、目を保護してください。
- 狭い場所での作業は顔をおおうか、マスクをしてください。

- (1) 吐出口に取付けたホースの先端に別売品のフード組（ノズル）を取付けます。（図 13）
- (2) スイッチを入れ、フード組（ノズル）の取手を持ち、ブロワ作業を行ないます。（図 14）

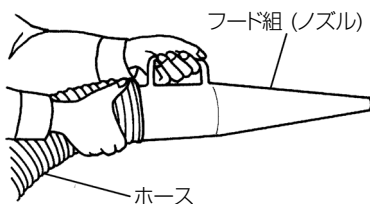


図 13

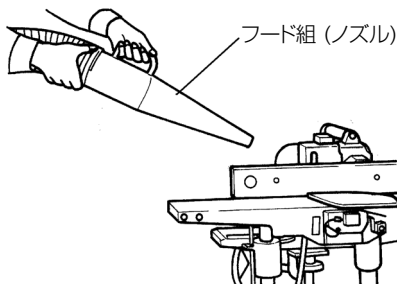


図 14

4. 別売部品の二又分岐管の使用例…………

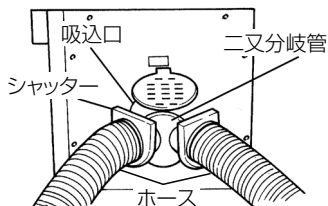


図 15

本体吸込口に取り付け、2本のホースを接続し、シャッターの出し入れにより、どちらか一方ずつの集じんにお使いください。（図 15）

過負荷保護装置（サーマルプロテクタ）について

⚠ 警告

- 吸込口カバーの取付け、取りはずしの際は、必ず電源スイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いておいてください。
電源スイッチを切らないで作業をすると、ファンが不意に回り出し、けがの原因になります。
- ファンに異物がつまった場合異物を取り除いた後、ファンの損傷を確認してください。ファンが損傷すると、バランスが狂います。そのままの状態で使用しているとモーターが損傷し、けがの原因や火災の恐れがあります。
ファンが損傷した場合は速やかに交換するように、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

過負荷保護装置は、電源スイッチに内蔵されています。

本機は、ファンなどに異物がつまって過負荷状態になると、過負荷保護装置（サーマルプロテクタ）が作動し、自動的に電源スイッチが「OFF」（切）になり、本体が運転を停止します。

○ 停止した際は、次の手順で異物を取り除いてください。

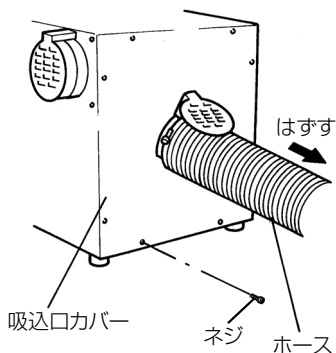


図 16

- (1) 電源スイッチが「OFF」（切）になっていることを確認し、さし込みプラグを電源コンセントから抜きます。
- (2) ホースを本体からはずします。
- (3) ネジ（8本）をゆるめて、吸込口カバーをはずします。
- (4) 異物を取り除きます。
- (5) 吸込口カバーをネジ（8本）で取付けます。

○ 次の手順で行ない、運転してください。

- (1) ホースを本体に取付けます。
- (2) さし込みプラグを電源コンセントにさし込みます。
- (3) 電源スイッチの「ON」（入）ボタンを押します。

保守・点検

警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。
- ぬれた手で作業しないでください。感電やけがの原因になります。

1. ダストバッグの点検……………

ダストバッグは切りくずにより目づまりを起こしますと、集じん効率が悪くなるので定期的にちり落しを行なってください。

2. 各部取付けネジの点検……………

各部取付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。

ゆるんだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

3. 製品や付属品の保管……………

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
- 軒先など雨がかかったり、湿気のある場所
- 温度が急変する場所
- 直射日光の当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

このような場所
には保管しない。

メ ㇿ

メ 毛

メ モ

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00	
●フリーダイヤル  0120-20-8822	※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。 ※長くお待たせする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783-0626	TEL (076) 263-4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 896-1740	TEL (0798) 37-2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288-8676	TEL (082) 504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 6738-0872	TEL (087) 863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533-0231	TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認い
ただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号 (品川インターシティ A 棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>